

令和4年度第2回八千代市障害者自立支援協議会  
会議録

開催日時 令和5年2月10日(金) 10時00分から11時35分まで

開催場所 八千代市保健センター1階 大会議室

出席委員 出席委員一覧のとおり

事務局 課長 陰山 路加 主査 木村 友和 主査 柳澤 淑恵  
(障害者支援課) 主査補 木村 絵美 主任主事 富田 沙知

議 題

- (1) 第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画に対する中間評価について
- (2) 地域生活支援拠点等について
- (3) 各分科会の活動について
- (4) その他

公開・非公開 公開

傍 聴 人 0名(定員3名)

## 審 議 内 容

事務局	<p>定刻となりましたので、始めさせていただきます。</p> <p>本日は、お忙しい中お集りいただき、ありがとうございます。</p> <p>私は、司会進行をさせていただきます、事務局の柳澤です。よろしくお願いします。</p> <p>本会は、「八千代市審議会等の会議の公開に関する要領」の規定に基づき、会議を公開するとともに、会議録作成のため、会議の状況を録音させていただきますので、予めご了承ください。このため、委員の皆様におかれましては、大きめの声でご発言くださいますようお願いいたします。</p> <p>本日は、傍聴の届出はありませんでしたので、お知らせいたします。</p> <p>本日、小野委員、門倉委員、阿利委員、大庭委員、林委員より欠席のご連絡をいただいておりますのでご報告します。</p> <p>議事に入る前に、資料の確認をさせていただきます。</p> <p><b>【配付資料の確認】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>○席次表・次第・委員名簿・本協議会設置要綱</li><li>○福祉計画の中間評価に係る資料（資料1-1～1-6）</li><li>○地域生活支援拠点等に係る資料（資料2-1・2-2）</li><li>○くらし分科会に係る資料（アンケート結果のリーフレット）</li><li>○その他（資料3-1・3-2、令和5年度スケジュール）</li></ul> <p>これから議事に入りますが、感染症対策に配慮し、スムーズな進行にご協力いただきつつ、木崎会長より、事前に協議会での積極的な意見交換についてもご提案がありましたので、両方のバランスをとりながら協議会を行っていただければと思います。</p> <p>ここからの議事進行は、木崎会長にお願いします。</p>
議長	<p>皆さんこんにちは。ただ今から、令和4年度第2回八千代市障害者自立支援協議会を開会します。</p> <p>早速ですが、議事に入りたいと思います。議事は、次第に沿って進行させていただきます。本日の議題は、(1)第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画に対する中間評価について、(2)地域生活支援拠点等について、(3)各分科会の活動について、(4)その他です。</p> <p>それでは、議題(1)、「第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画に対する中間評価について」に入ります。</p> <p>当該計画の中間評価については、各分科会で検討をしていただき、前回12</p>

<p>事務局</p>	<p>月15日の全体会で協議会の意見の確認をしました。その結果について、事務局より報告をお願いします。</p> <p>事務局の富田です。私から、議題(1)について説明いたします。使用する資料は、番号1-1から1-6です。</p> <p>資料をご覧ください。市では、昨年度から実施してきました計画事業の実績Dの結果に基づき評価Cを実施し、昨年8月19日の第2回代表者会議においてD・Cの説明を行い、代表者以外の皆様にも提示させていただきました。その後、12月15日の第1回自立支援協議会において、市が提示した内容に基づき各分科会よりご意見をいただいたところとなっています。</p> <p>本日は、皆様からいただいたご意見や計画の進捗状況を踏まえ、次年度の計画推進にあたり改善点をまとめましたので、お伝えさせていただきます。</p> <p>最初に、資料1-1「福祉施設の入所者の地域生活への移行」です。右下Aの部分をご覧ください。</p> <p>くらし分科会からいただいた、数値だけでなく、施設入所者や家族、支援者それぞれの事情やニーズを丁寧に聞き取るといった、支援やサービスの「質」の充実が必要とのご意見を踏まえ、計画では数値目標とはなっておりますが、次年度、相談支援事業所、基幹相談支援センター及び関係事業所で連携強化を図り、施設入所者本人や家族の意向をより丁寧に聞きながら支援を行っていくこととします。</p> <p>記載はしていませんが、地域移行を進めるにあたり、地域生活支援拠点等や精神障害にも対応した地域包括ケアシステム等の各種施策が活用できるよう努めたいと考えています。</p> <p>次に、資料1-2「地域生活支援拠点等有する機能の充実」です。</p> <p>市としましては、地域生活支援拠点等事業が開始できたところで、今後より良い事業とできるよう、皆様からのご意見を考慮しながら事業を進め、進捗について協議会等に報告していければと考えています。</p> <p>資料右下Aの部分をご覧ください。次年度においては、優先して整備を進めている「相談」機能及び「緊急時の受入れ・対応」機能について、運用状況の検証及び検討を実施し、機能の充実を目指していきます。</p> <p>次に、資料1-3「福祉施設から一般就労への移行等」です。裏面の右下Aの部分をご覧ください。</p> <p>市では次年度、一般就労者数の増加に向けて、相談支援事業所、基幹相談支援センター及び就労移行支援事業所等で連携強化を図り、施設利用者本人の意向を尊重しながら情報提供及び相談対応をしていくことを目指します。</p> <p>なお、しごと分科会より、目標と実際の状況との乖離につきましてご意見を</p>
------------	--

議長	<p>いただいたところではありますが、個人に応じたサービスの利用等の支援が重要となりますことから、目標も考慮しつつ、個別のケースに応じ対応を実施していくこととします。</p> <p>次に、資料1-4「相談支援体制の充実・強化等」です。右下Aの部分をご覧ください。</p> <p>次年度も引き続き、基幹相談支援センター、八千代地域生活支援センター及び市内相談支援事業所で連携し、相談支援体制を充実・強化していきます。</p> <p>また、地域生活支援拠点等の相談機能の充実に努めます。</p> <p>なお、つなげる分科会より、基幹相談支援センターを市役所ではなく外部に設置することへの検討についてご意見をいただきました。課題については改善に努めより良い支援の実施に繋げられるよう検討しながら事業を進めてまいります。</p> <p>次に、資料1-5「障害福祉サービス等の質を向上させるための取組みに係る体制の構築」です。右下Aの部分をご覧ください。</p> <p>皆様からいただいた様々なご意見を踏まえ、市としましては、障害者等が真に必要な障害福祉サービス等が提供可能となるよう、関係機関との連携や情報共有にも努めます。</p> <p>また、請求の過誤を無くすための取組みを引き続き実施します。</p> <p>最後に、資料1-6「障害児支援の提供体制の整備等」です。裏面の右下Aの部分をご覧ください。</p> <p>市では次年度、増加する障害児が必要なサービスが利用できるよう支援の充実を図っていきます。また、民間の児童発達支援センターの開設計画があるため、次期障害児福祉計画への位置付けを検討します。</p> <p>医療的ケア児に関するコーディネーターについては、八千代市医療的ケア児支援協議会を通じ配置について検討します。</p> <p>なお、こども分科会より、児童発達支援や保育所等訪問支援における見込量と実績値との乖離から、算定方法の検討をとのご意見をいただきました。見込量については、前期の増加率を基に設定していますが、次期計画の策定において精査したいと思います。併せて、増加傾向にある障害児に必要な施策の把握に努めていきたいと思います。</p> <p>以上で、議題(1)の説明を終わります。</p> <p>事務局から説明がありましたが、ご意見や質問などがありましたら挙手をお願いします。</p> <p>(吉野委員 挙手)</p>
----	--

議長	吉野委員，どうぞ。
吉野委員	児童の短期入所については，どこに書かれていますか。
事務局	<p>市内での短期入所の施設でやってくださる事業所はないのかなという現状の中で，実際には市外の事業所で受けているような状況になっています。事業所に頼りながらという部分で，明記はしていませんが，良い方向に進められるようにしたいと思います。</p> <p>地域生活支援拠点等コーディネーターの委託先の法人が短期入所事業所を運営しているため，その点を相談したところ，やれる範囲では受けていただけると仰ってくださっています。引き続き，調整していければと思います。</p>
議長	児童は検討していないわけではないということですね。
事務局	はい。
吉野委員	「地域生活支援拠点等が有する機能の充実」か「障害児支援の提供体制の整備等」のどちらかに文言を入れることを検討してもらえないか。
議長	<p>市で検討してみてください。</p> <p>他に何かご意見等ありますか。</p> <p>(意見等なし)</p>
議長	それでは，議題(2)，「地域生活支援拠点等について」に入ります。事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>事務局の富田です。私から，議題(2)について報告いたします。使用する資料は，番号2-1と2-2です。</p> <p>昨年10月から開始しました地域生活支援拠点等事業の進捗は，資料2-1のとおりです。前回の報告から，市ホームページの更新を行ったことと事業の周知先として一般科病院を追加したことが変更点となります。</p> <p>また，現在，事業所の登録数が少しずつ増えてきているところではありますが，昨年12月22日開催のコーディネーターを中心とした登録事業所の担当者会議におきまして，各事業所から「負担が一部に集中することがないよう皆</p>

	<p>で協力・連携して事業を進めていくためにも、より多くの事業所に参加してもらう必要があると思う」との意見をいただいた経緯があります。</p> <p>このため、市内の相談支援事業所には、1月20日に開催された相談支援事業所連絡会で、再度登録の依頼をさせていただきました。また、市内の短期入所事業所につきましては、市内で運営している事業所数自体多くないため、個別でお話をさせていただいたところです。</p> <p>当協議会の皆さんの中で関係される方におかれましても、ぜひ前向きにご検討くださいますようお願いいたします。</p> <p>最後に、資料はありませんが、コーディネーター業務の進捗につきましても報告させていただきます。12月に、精神障害者家族会の集会で事業の案内を実施、また、先程お伝えしました拠点登録事業所の担当者会議を開催していただきました。11月の事前登録の受付以降、1月に障害者1名からの事前登録申請の対応を行ったと伺っています。11月登録の障害児1名につきましては、支援体制整備のため、本人との面会や現在利用しているサービス事業所への状況確認を実施したとの報告を受けています。</p> <p>以上で、議題(2)の報告を終わります。</p>
議長	<p>事務局から説明がありましたが、何か質問等ある委員がいましたら挙手をお願いします。</p> <p>(質問等なし)</p>
議長	<p>もしなければ、家族会の立場で地域生活支援拠点の話を伺っている石田委員から、何か思うこととか、お考えを伺えたらと思うのですが、よろしいでしょうか。</p>
石田委員	<p>はい。</p> <p>説明に来てくださって、すごくきめ細かに相談に乗っていただいて。そういう意味では、相談の体制の強化ということではできていると思う。</p> <p>ただ、家族会では、ご本人の意向もあるし、そして、先のことは心配なんだけれども、親御さんももう少し元気であるような感じで、なかなかその辺がまだ抽象的なんですね。登録された方が1人というような状況です。ただ、こういう制度があるというのは非常に安心。まだなじみがないので、これから段々と広まっていくのかなと思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。</p>

<p>議長</p>	<p>皆さんにこの事業が伝わっていくことが一番いいのかなと思いますので、引き続き進めていただけたらと思います。</p> <p>他に質問等がなければ、次の議題に入ります。</p> <p>(質問なし)</p> <p>議題(3),「各分科会活動について」に入ります。各分科会長より報告をお願いします。</p> <p>始めに、しごと分科会の小原分科会長からお願いします。</p>
<p>小原分科会長</p>	<p>しごと分科会の小原と申します。</p> <p>しごと分科会は、これまで5回の分科会を開催しております。例年行っている「チャレンジドオフィスやちよ」の状況の確認と助言を行い、同時に、現場をしっかりと見ておこうというところで、一度見学にも立ち寄らせていただいております。</p> <p>それから、コロナ禍ではありますが、就労系事業所の横の繋がりを目的に、昨年度から始めている見学会と意見交換会を今年も続けて実施することにしました。どのような形で開催できるかというところを検討しまして、今回は1月19日に、ZOOMを使って就労移行支援事業所のスマイルハート八千代さんを映していただいて、事業所内を説明してもらい、就労継続支援A型の事業所であるサニーロード八千代さんには、スライドを用いて説明をしていただきました。実際に事業所へ行ってしまうと、コロナのこともあって心配されるという声もあり、今回は新たな試みで、映像とスライドを使って見学会の代わりとしました。その後、意見交換をしております。全体で、関係者事業所の方、市の方と委員も含めまして、17名参加していただきました。</p> <p>意見交換している中で、就労系といっても、就職に近い方からB型の、どちらかという和生活介護に近いような事業所もあって、思ったよりは幅が広いなと感じました。どのような形で交流して連携が図れるかということのアンケートもっておりますので、2月に開催を予定している分科会で、来年度に向けての意見交換をしていきたいと思っております。</p> <p>あと、市内の就労系事業所が全部載っているガイドブックを毎年3月に更新しており、現在、メールで各事業所に確認しているところです。以上です。</p>
<p>議長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、つなげる分科会の檜垣分科会長をお願いします。</p>

<p>檜垣分科会長</p>	<p>つなげる分科会の檜垣です。</p> <p>1 2月15日の第1回全体会以降の活動報告をします。</p> <p>1月は日程等が合わなかったため、2月16日に精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの今年度の活動報告を予定しています。3月は会場の確保が難しく、2月に今年度の活動を振り返り、今年度を総括する予定です。以上です。</p>
<p>議長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、くらし分科会の恩田分科会長お願いします。</p>
<p>恩田分科会長</p>	<p>くらし分科会の恩田と申します。</p> <p>令和4年12月15日以降の活動状況について、ご報告させていただきます。</p> <p>1月26日に本年度最後となる第5回くらし分科会を開催しました。協議した内容としましては、新しい生活様式に関するアンケート結果の公表及び周知方法についての最終調整、本年度の振り返りと来年度に取り組みたいことについて話し合いました。</p> <p>アンケートにつきましては、八千代市障害者自立支援協議会として市ホームページに公開することは前回の全体会で皆様より承認をいただきましたので、くらし分科会にて、公開する内容と周知方法について最終確認を行い、1月30日に公開しました。</p> <p>ホームページの公開に合わせて、アンケートにご協力いただいた方へ、くらし分科会の委員とくらし分科会の事務局で分担してご協力のお礼とホームページで公表した旨のお知らせやアンケート結果報告書の紙媒体による配付や電子データの送信等を行いました。</p> <p>皆様にも、ホームページ公表に関する一般の方向けのお知らせを資料として配付しております。全体会終了後に、同じものを皆様にメールで送信させていただきますので、所属先あるいは関係機関や市民の方等に周知していただければ幸いです。</p> <p>本年度の振り返りで各委員から出た意見を要約しますと、令和2年から3年にかけて、コロナによる影響で活動が制限されたことを機に、飛翔祭の出展内容を見直してリニューアルしたことや、先程報告したコロナに関連したアンケートを公表できたのは良かったのではないかと同時に、「障害」というテーマに関心を持ってもらうための周知の難しさについても考えさせられた年でもありました。</p> <p>今後の活動については、令和元年度に計画したもののコロナ制限により実施</p>



	<p>を断念していた、生活介護事業所との連携強化の一環として事業所職員を集めての事例検討の開催検討や、くらし分科会委員それぞれの立場から見える福祉サービスや障害者が抱えている課題を出し合い整理し、障害のある人もない人も安心して暮らせる共生社会を目指していくために、周知啓発を引き続き実施してまいりたいと考えています。以上です。</p>
議長	<p>ありがとうございました。 最後に、こども分科会の吉野分科会長からお願いします。</p>
吉野分科会長	<p>こども分科会長の吉野です。 2月20日に今年度最後の分科会を開催します。そこで、1年間の活動の取りまとめと次年度の計画と分科会の日程を決めます。 それから、合同作品展がWEBでの開催ということで、案内と周知依頼がありましたので、各デイサービスの事業所へ配付させていただきました。</p>
議長	<p>ありがとうございました。 各分科会活動について、ご報告ありがとうございます。 次に、議題(4)の「その他」に入ります。 前回の全体会で、つなげる分科会からの提言等に係る説明がありましたが、その中で、処遇困難事例への対応のあり方の見える化について協議したところ です。このことについて事務局から報告がありますので、事務局お願いします。</p>
事務局	<p>事務局の木村絵美です。資料3-1をご覧ください。 こちらは、八千代市自立支援協議会の体系図で、障害者計画の冊子に掲載しているものに追記したものになります。分かりづらい等ありましたら、ご意見をいただければと思います。 追加した事項につきましては、グレーの部分の左下にあります「八千代市障害者支援課」から「代表者会議」までに黒い矢印を出して、「困難ケースの事例検討等について相談する」というところと、図の下の米印「困難ケースの事例検討について」の文章のところ です。 前回もお伝えしましたが、地域の相談支援機関、皆様の方でお困りのこととかがあったら、基幹相談支援センターを設置している障害者支援課の方にご相談いただき、その後内容に応じて、基幹相談から自立支援協議会の代表者会議の方へ事例検討が必要か等をご相談させていただければと思います。事例検討の必要性の判断は、代表者会議にて実施するという方向で前回同様考えています。</p>

	<p>なお、相談支援事業所の方で事例検討を実施した場合、事例を提供した指定特定相談支援事業所、いわゆる計画相談をやっている事業所が地域生活支援拠点等の指定を受けていらっしやって、かつ、国の参考書式による報告を自立支援協議会に実施すれば、地域体制強化共同支援加算の対象になるということも明記させていただきました。</p> <p>また、何かありましたら、地区の担当の方にご相談いただくという体制は今と変わらないかと考えております。計画相談の方々につきましては、つなげる分科会の一部組織としての事業所連絡会がありますので、そこでいただいたご意見を今後もつなげる分科会の方に報告をさせていただいて、何かあれば自立協の方に上げさせていただくような流れは変えない予定でおります。</p> <p>その他の各関係団体の方で、今お困りのことが、基幹に繋げにくいとか課題を上げにくいということがありましたら、そういったことも今後、自立協を協議の場として活用していただければと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>また、別件ではありますが、つなげる分科会から報告させていただいていた事業所職員向けの虐待防止の研修ですが、講師の方々との調整等で遅くなり申し訳ございませんが、2月中に公開開始をできるように現在準備を進めております。八千代市公式のY o u T u b e を限定公開する形で実施予定としておりますので、管理者事業所におかれましては、そのご案内をさせていただく予定です。よろしくお願いいたします。以上です。</p> <p>議長</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>事務局からの説明について、ご意見や質問等ありましたら挙手をお願いします。</p> <p>(意見等なし)</p> <p>議長</p> <p>特になければ、市役所から相談支援の委託を受けている地域生活支援センターの恩田さんにご意見を伺いたいんですけど、実際に現場でされていて、どう思われますか。</p> <p>恩田委員</p> <p>協力体制を作って複数の場で関わったりというところで、いろいろな協議があったりすると、少し支援が充実していくのかなど。対象者の方が生活しやすい支援体制の強化に向けて整備してもらえたのは良かったかなと思います。</p> <p>議長</p> <p>ありがとうございます。</p>
--	--

議長	<p>きっと、まだ改善しなきゃいけない部分があるのかなと思いますが、これが上手く機能していけるように、皆さんが利用しやすい形に変わっていきなと思うので、皆さんもご協力をお願いします。</p> <p>他にご意見等はありませんか。</p> <p>(意見等なし)</p> <p>そうしましたら、今挙がっている議題は一通り終わったかと思うので、最後、私の方から提案させていただこうと思います。</p> <p>前回の全体会の後、会長として、協議会での議論がもう少し活発になればいいと感じたところがありました。自立支援協議会の場合は、各関係機関の委員に集まっていたら、情報交換や課題解決を図る貴重な場となっていますので、今日は皆さんに、障害者支援において日頃感じている課題や協議会に期待していること等、どんなことでも良いので一言ずついただけたらと思いますが、よろしいですか。</p> <p>(委員賛成)</p>
議長	<p>ありがとうございます。</p> <p>では、分科会長は委員の皆さんの意見を聞いた後にお願いしたいと思いますので、始めに岡山委員より順番にお願いしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員一人ずつ発言)</p>
議長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ここで、資料の中に、資料3-2として「自立支援協議会の設置・運営ガイドラインに関するワークショップ」の案内があると思うんですけども、くらし分科会長の恩田委員の方から、自立支援協議会の委員の皆さんにご案内を差し上げた方がいいのではないかとのご意見をいただいたので、案内させていただいています。</p> <p>今後、八千代市自立支援協議会を運営していくにあたって、役に立つ情報があるかもしれないので、私は参加しようと思っていますが、よろしければ皆さんもぜひご参加いただければと思います。</p> <p>恩田委員から何かありますか。</p>
恩田委員	<p>ご興味ある方はご参加ください。</p>

議長	<p>最後に、委員の皆さんから何かありましたら挙手をお願いします。</p> <p>(挙手なし)</p>
議長	<p>特になければ、議題は以上となります。</p> <p>事務局より連絡事項はありますか。</p>
事務局	<p>はい。皆様、ご協議ありがとうございました。</p> <p>配付資料の「令和5年度スケジュール」をご覧ください。</p> <p>事務局から、来年度の全体会についてご案内させていただきます。5月ころ第1回を開催し、可能であれば年4回の開催を考えております。来年度の協議の内容といたしましては、今年度中間評価を行った障害福祉計画・障害児福祉計画が来年度で計画の最終年度となりますので、その策定作業を行うことや障害者計画の中間評価を行うこと、また、今年度に引き続き、日中サービス支援型共同生活援助事業所の評価を行うこと等のほか、各分科会での取組みを全体会で共有等、盛沢山となっています。</p> <p>引き続き、委員の皆様の協力をお願いいたします。以上です。</p>
議長	<p>それでは、以上で、令和4年度第2回八千代市障害者自立支援協議会を閉会します。お疲れ様でした。</p>

## (出席委員一覧)

	委員名	所 属	分 野	要綱
1	恩田 信幸	八千代地域生活支援センター	指定相談支援事業者を代表する者	第2号
2	【会長】 木崎 早苗	なごみの家	指定相談支援事業者を代表する者	第2号
3	吉野 眞里子	特定非営利活動法人 にじと風福祉会	指定相談支援事業者を代表する者	第2号
4	岡山 香織	社会福祉法人実のりの会 ビック・ハート	指定障害福祉サービス事業者を代表する者	第3号
5	小原 正律	ふるさと学舎八千代	指定障害福祉サービス事業者を代表する者	第3号
6	奥山 琢	社会福祉法人八千代翼友福祉会きざし	指定障害福祉サービス事業者を代表する者	第3号
7	西澤 昇太郎	こいけ障害者支援センター	指定障害福祉サービス事業者を代表する者	第3号
8	國島 弘	障害者就業・生活支援センターあかね園	指定障害福祉サービス事業者を代表する者	第3号
9	藤村 和志	八千代市児童発達支援センター	指定障害児通所支援事業者を代表する者	第4号
10	森田 美恵子	まめの木	指定障害児通所支援事業者を代表する者	第4号
11	宍倉 富子	グリーンヒルキッズ ゆりのき台	指定障害児通所支援事業者を代表する者	第4号
12	長谷川 恵美	八千代市母子保健課	保健機関を代表する者	第5号

13	坂井 里衣	八千代市教育委員会 指導課	教育機関を代表する者	第7号
14	岩橋 直也	船橋公共職業安定所 専門援助部門	障害者を雇用する法人を代表する者	第8号
15	【副会長】 小竹 祐二	身体障害者福祉会き らめき支援センター	障害者団体を代表する者	第9号
16	石田 和美	八千代精神障害者家 族会かたくり会	障害者団体を代表する者	第9号
17	鈴木 亜矢子	八千代市社会福祉協 議会	権利擁護関係団体を代表する者	第10号
18	檜垣 昌也	聖徳大学短期大学部 保育科	障害福祉に関する学識経験を有する者	第11号